

令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業 合同部活動の推進に向けた実証事業 成果報告書（概要）

大分県豊後大野市

●地域における現状・課題

- ・部活動に入る生徒数の減少から、単独校での部活動運営が難しく、合同部活動による運動機会の保障を行う。
- ・地域移行のためには、現在の単独校の部活動をそのまま移行するのは、指導者確保などの面から難しく、合同部活動にして数を減らし、地域移行につなげる。
- ・公共交通機関や民間のバス会社などが少ない。生徒の移動費の確保が課題。

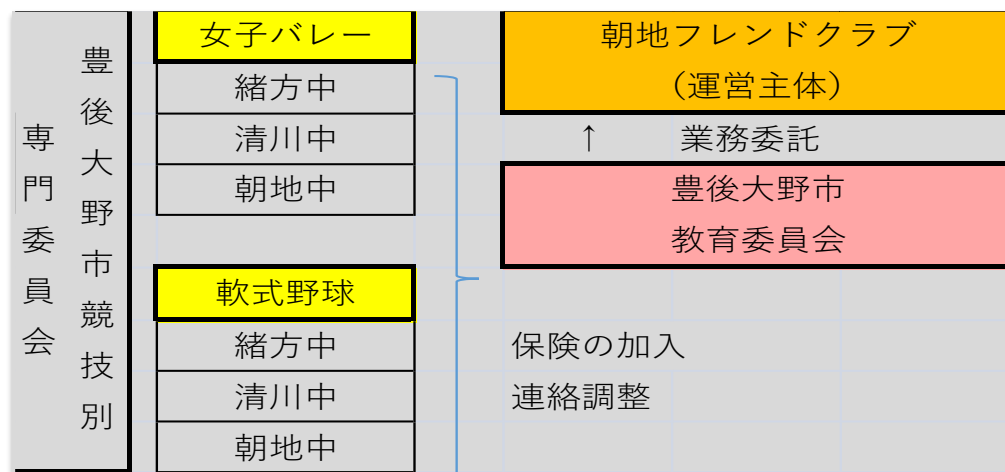
●取組事項の概要

- ・合同部活動を推進するため、現在は休日に限り行っている合同部活動を平日にも広げる。そのために、保護者送迎が難しいため、タクシーなどの運用を行う。

●取組の成果、特に工夫した点等

- ・現在の合同部活動で平日の合同部活動の増加
- ・朝地フレンドクラブ、タクシー協会と連携をとりスムーズな移動ができた。

●運営体制図



●合同部活動の概要（代表例）

- (1) 運営類型：総合型地域スポーツクラブ
- (2) 運営主体：朝地フレンドクラブ
- (3) 種目：軟式野球、バレーボール
- (4) 指導者の主な属性：教職員
- (5) 1か月あたりの平均的な活動回数：4回
- (6) 主な活動場所：緒方中学校
- (7) 主な移動手段：タクシー、保護者自家用車
- (6) 1人あたりの参加会費（年額）：800円/年
- (7) 1人あたりの保険料：生徒800円/指導者1850円